

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

#### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練を実施しているが(毎月)地域の方の協力体制の仕組みが出来ていない。	地域の方との協力体制の仕組みを作る。	避難訓練に参加頂ける様、実施状況の説明や災害対策に地域の方の参加協力が出来る事を理解頂ける様、パンフレット、マニュアル等の作成を行い訪問する。	6ヶ月
2	8	権利擁護に関する制度の理解と活用について、全職員の学ぶ機会を作っていく。	全職員が権利擁護に関する制度について理解を深める研修等の実施を行う。	研修の実施・参加(全職員) (内部・外部研修を通じて)	6ヶ月
3	33	重篤化や終末期に向けた方針の共有と交換について、早い段階から本人・家族等との終末期対応についての確認が出来ていない。ケアがある。	早い段階で、全の利用者様の終末期対応について確認を行う。 (石原君が出来ていない方のみ) 又、関係者、職員の共有が図れる取り組みを行う。	早急に本人・家族等に連絡を取り、話し合い終末期対応について確認を行う。 職員・関係者の意見共有を図る取り組みを行う。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。